

春、紙面も衣替え



橋本博さん



岩田紘典さん

日本初のオリンピック選手としてストックホルム五輪マラソンに出場し、箱根駅伝の生みの親として日本の陸上競技発展に貢献した金栗四三の生涯を描く漫画「カナクリ」が、4月7日からスター

ト。毎週土曜日の朝刊に掲載します。金栗は1891年、春富村（現和水町）生まれ。来年のNHK大河ドラマの主人公の一人に決まり、現在も生家が残る地元を中心に大きな盛り上がりを見

漫画「カナクリ」

金栗の生涯 劇的に描く

せています。

原作は元熊日記者の

長谷川孝道さん(86)、

構成・脚本は熊本マン

ガミュージアムプロジ

ェクト代表の橋本博さ

ん(69)。作画を担当す

る崇城大芸術学部マン

ガ表現コース非常勤講

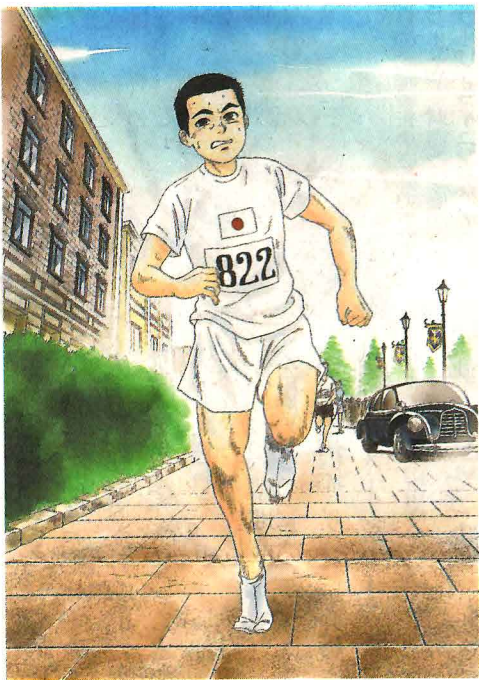
師の岩田紘典さん(38)

は「走ることで人々を

幸せにできた金栗さ

んの魅力をドラマチッ

クに描きたい」と意気



岩田紘典さんが描く金栗四三。ストックホルム五輪を力走する場面